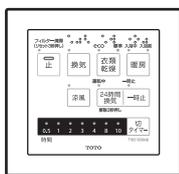


お手入れ

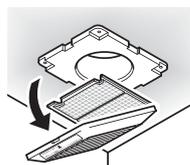
お手入れの前に、以下の項目をよくお読みください。

⚠ 警告	
 禁止	グリルの吹き出し口表面にフィルター(市販品・レンジ用フィルターなど)を取り付けない 機器内部の温度が上昇し、火災、故障の原因になります。
	本体・リモコンに直接お湯や水、カビ取り剤などをかけない 火災、感電、故障の原因になります。
	フィルターを直射日光に当てたり、ドライヤーの熱風や火に近づけて乾かさない 変色したり、変形により、火災、故障の原因になります。
  必ず実行 めれ手禁止	お手入れの際は、電源(ブレーカー)を切る 感電、けがの原因になります。(濡れた手で入/切しないでください。)
⚠ 注意	
 禁止	グリルは取り外さない けが、故障の原因になります。
	お手入れには、シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、カビ取り剤などは、使用しない 中性洗剤を使用する 火災、故障の原因になります。
	フィルター、グリルのお手入れの際は、浴槽のふちに立たない 風呂いすの上に立たない 転倒によるけがの原因になります。
 接触禁止	運転中や使用直後は、グリル・吹き出し口が高温になっているのでさわらない やけどの原因になります。
お願い	
フィルターのお手入れは1カ月に1回を目安に実施してください。 性能低下、故障の原因になります。	
フィルターを外したまま運転をしないでください。 故障の原因になります。	
酸性やアルカリ性の洗剤、クレンザー、ナイロンたわし、乾いた布、化学ぞうきんなどは使用しないでください。 表面が傷ついたり、変色、割れの原因になります。	

お手入れ箇所



リモコン
(1カ月に1回を目安)

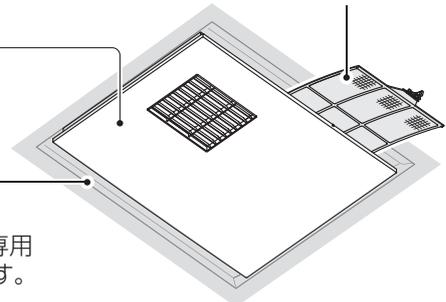


副吸い込み口
(1カ月に1回を目安)

グリル
(半年に1回を目安)

埋め込み部材
(半年に1回を目安)
*TOTOバスルーム専用
のセット品になります。

フィルター
(1カ月に1回を目安)



定期的なお手入れ

以下の手順で、定期的にお手入れを行ってください。

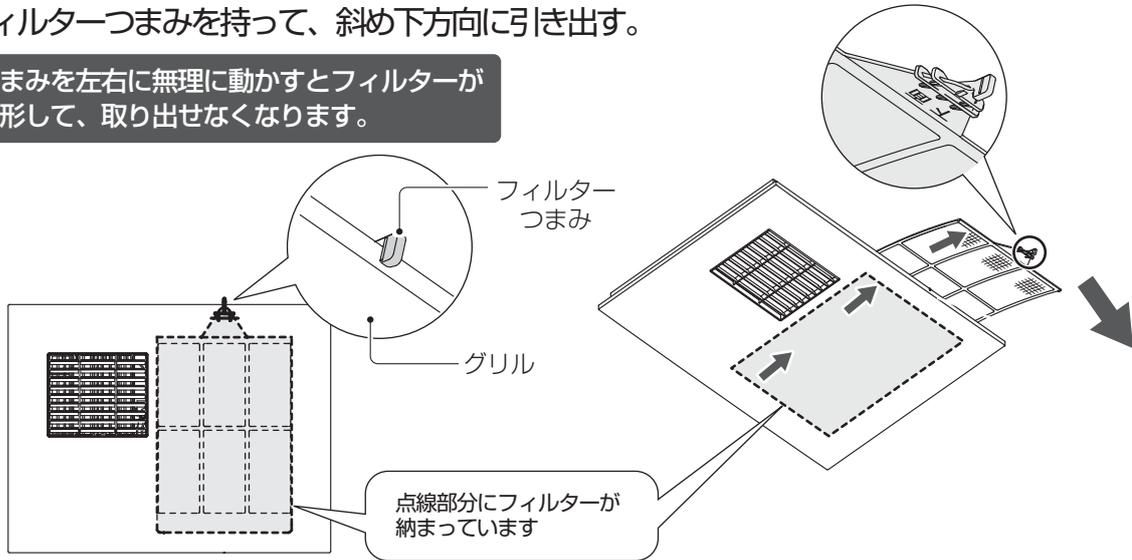


フィルター (1カ月に1回を目安)

1. フィルターを取り外す

フィルターつまみを持って、斜め下方向に引き出す。

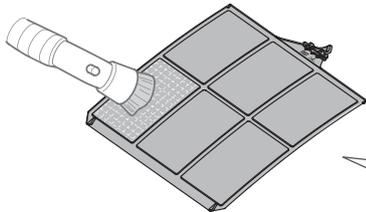
つまみを左右に無理に動かすとフィルターが変形して、取り出せなくなります。



注意 フィルターは強く曲げない 破損して、けが・故障の原因になります。

2. フィルターのほこりを取り除く

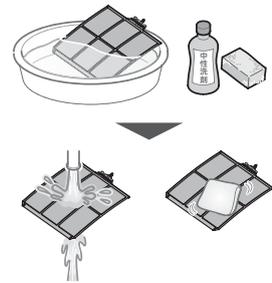
掃除機でほこりを吸い取る。



汚れが落ちないときは

中性洗剤をとかしたぬるま湯に浸し、スポンジなどの柔らかいもので汚れを落とす。汚れを落としてから水洗いし、からぶきした後、日陰で十分乾かしてください。

フィルターに水がついたまま使用すると故障の原因になります。



お願い 入浴剤をご使用されるときは、運転を停止してください。入浴剤の色素がフィルターに付着することがあります。付着した場合は濡れた布でよくふき取ってください。

フィルター清掃ランプについて

フィルター清掃ランプ(赤)が点灯したら、フィルターのお手入れをおすすめします。

ランプの消灯操作について **フィルター「4.モーター動作時間のリセット操作」** をご覧ください。 P24へ

モーターの動作時間が通算して4320時間(約6カ月)※に達するとフィルター清掃ランプが赤く点灯します。

※24時間×180日=4320時間

フィルター清掃
(リセット3秒押し)

